

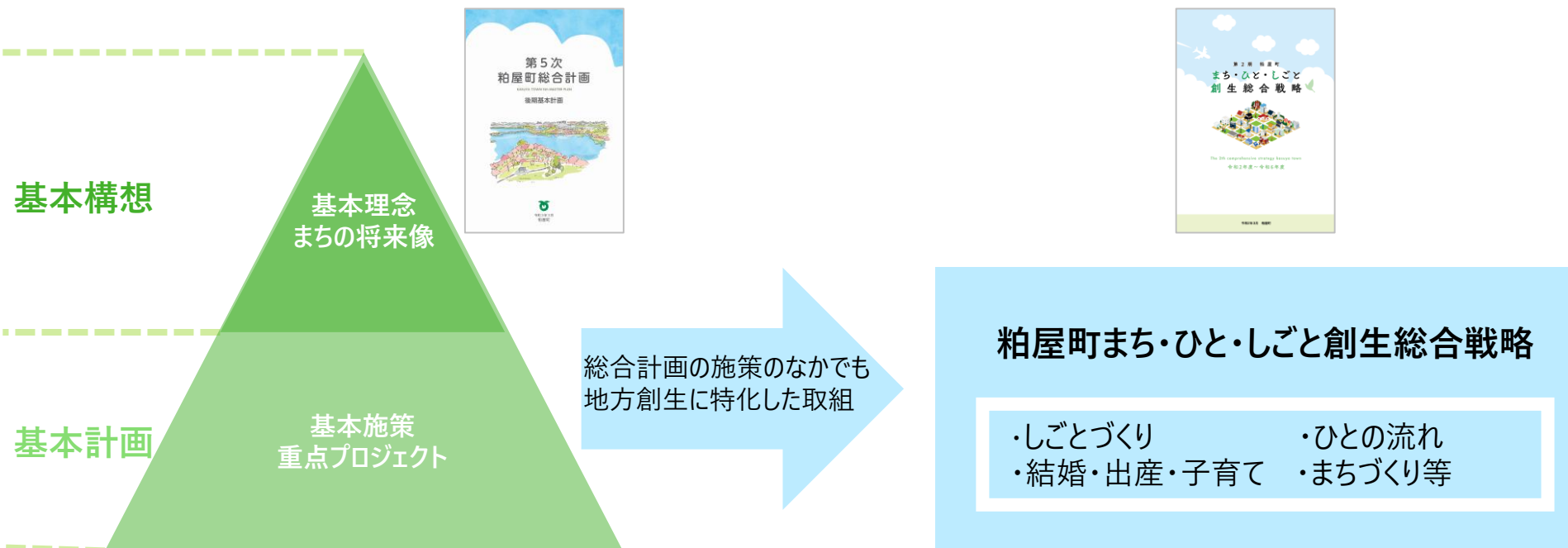
総合計画と総合戦略の一体化について

「総合戦略」とは、急速な人口減少と超高齢化が進む日本において、地域ごとの特性を活かしながら、自律的で持続可能な社会の実現を目指す地方創生に特化した計画です。

総合計画と総合戦略の関連性

粕屋町総合計画（町の最上位の計画）

・すべての計画の基本となる、行政運営の総合的指針となる計画



第2期粕屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体構成

政策分野ごとに3つの基本目標を設定し、実施する施策を盛り込んでいます。

人口の将来展望	基本目標	主な施策	推進施策の展開	KPI (重要業績評価指標)	
<p>2040年に 58,000人</p> <p>2060年に 62,000人</p> <p>※合計特殊出生率 2.17の水準を維持 する設定</p>	<p>1 ひとが集まる魅力と 活力あるまちを創出 する</p> <p>【数値目標】 人口ビジョンにおける将来展望人口の 達成：50,800人 (R6.10.1住基)</p>	<p>社会</p> <p>(1) 関係人口の創出・拡大</p> <p>(2) 地域の将来を支える人材育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●関係人口の創出・拡大 ●東京圏からのUJターン促進 ●まちの魅力・暮らしの情報発信の強化 ●文化財を活かした魅力づくり 	<input type="checkbox"/> 移住支援利用者数： 5年間で累計10世帯	
			<ul style="list-style-type: none"> ●高校と地域をつなぐ協働体制の構築 ●ふるさと教育など地域課題の解決を通じた探求的な学びの実現 	<input type="checkbox"/> 高校生の地域貢献事業数： 年間14事業	
		<p>経済</p> <p>(3) 地域に活力をもたらす産業の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域特産品のブランド化と発信 ●創業・就労支援体制の整備 	<input type="checkbox"/> 町ブランド品のふるさと納税 登録数：5年間で累計3高品	
			<p>環境</p> <p>(4) 緑の拠点づくり</p> <p>(5) 公共交通の機能強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●水と緑の資源を活用した親与丁公園の魅力向上 ●公園までの歩行空間の整備による利便性の向上 	<input type="checkbox"/> 親与丁公園の利用団体数： 年間延べ440団体
				<ul style="list-style-type: none"> ●町内交通の利便性向上 	<input type="checkbox"/> ふれあいバス利用者数： 年間延べ60,000人
	<p>2 若い世代の結婚・ 出産・子育ての希望 をかねる</p> <p>【数値目標】 合計特殊出生率：2.17 (R6)</p>	<p>社会</p> <p>(1) 子育て支援体制の強化</p> <p>(2) スポーツ・健康まちづくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●かすやこども館を中心とした切れ目のない子育て支援の充実 ●子育て環境の充実と人材確保 ●子どもの成長支援 	<input type="checkbox"/> かすやこども館累積来館者数： 5年間で累計280,000人 <input type="checkbox"/> 地域コーディネーター数：2人	
			<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ文化の振興と交流促進 	<input type="checkbox"/> プロスポーツチームとの交流 事業数：年間8事業	
		<p>経済</p> <p>(3) あらゆる人々の活躍の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●女性の活躍推進 ●働き方改革の着実な実施 	<input type="checkbox"/> 「男女共同参画社会」の認 知率：70.0%	
			<p>環境</p> <p>(4) 緑の拠点づくり【再掲】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●身近な公園や広場の管理・再生 	<input type="checkbox"/> 町民又は事業者が参画した 公園管理活動件数：年間 330件
				<p>社会</p> <p>(1) 安全安心社会の実現</p> <p>(2) スポーツ・健康まちづくりの推進【再掲】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●IoTを活用した安全安心・見守りシステムの構築 ●地域の見守り活動の強化
	<p>経済</p> <p>(3) Society5.0実現に向けた技術の活用</p> <p>(4) あらゆる人々の活躍の推進【再掲】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●健康管理体制の充実 ●スポーツを通じた健康増進、「歩く」まちづくりの推進 	<input type="checkbox"/> インターネット健診予約による 健診申込割合：35%		
		<ul style="list-style-type: none"> ●スマートシティの取組推進 ●デジタル人材の育成・確保 	<input type="checkbox"/> オープンデータを活用したサービス・ アプリケーション登録数：10件		
		<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者・障がい者にやさしいまちづくり ●あらゆる人々の文化芸術活動の推進 ●人材の地域活動への参加促進 ●働き方改革の着実な実施 	<input type="checkbox"/> まちづくり活動支援室への 相談案件数：年間50件		
	<p>環境</p> <p>(5) 循環型社会の構築</p> <p>(6) 防災・減災に向けた取組</p> <p>(7) 公共交通の機能強化【再掲】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●食品廃棄物の削減と活用 ●食育の推進 	<input type="checkbox"/> 1人あたりの可燃ごみ排出 量：年間200kg		
		<ul style="list-style-type: none"> ●食料品等の備蓄推進 ●「防災の日」の設定 ●女性消防団の機能強化 	<input type="checkbox"/> 防災に関連したイベントの参 加町民数：年間1,000人		
<ul style="list-style-type: none"> ●誰もが気軽に外出できる環境づくり 		<input type="checkbox"/> バス停留所付近へのベンチ 設置数：20基			

本町の総合計画と総合戦略においては、作業の重複や整合性の確保などの課題が発生しています。

総合計画と総合戦略の比較

項目	総合計画	総合戦略
現行計画名	第5次粕屋町総合計画	第2期粕屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略
計画期間	後期基本計画は、 <u>令和3年度～令和7年度</u>	<u>令和2年度～令和6年度</u>
目的	本町の行政運営の指針であり、最上位計画となるもの	人口減少や高齢化という課題に対策を行い、地方創生を目指すもの
根拠	粕屋町総合計画策定条例	まち・ひと・しごと創生法および国の総合戦略

■現状における課題

○作業の重複

総合計画と総合戦略は、内容が重複している部分があり、策定作業や進捗管理等で、共通する作業が多く、それらの作業を別に行うことで、業務量が増大していた。

○整合性の確保の必要

両計画の計画期間が1年間ずれていたため、整合性の確保が課題となり、双方の関係が複雑化するとともに、進行管理に手間が生じていた。

これらの課題を解決するため、総合戦略期間を1年間延長して「現行総合計画」の期間終了に合わせ、総合計画と総合戦略を一体化した新たな総合計画を策定します。

総合計画と総合戦略の一体化の実施

■対応方針

方針

次期総合計画の策定に際して、次期総合戦略を一体化した新たな総合計画を策定する

計画期間1年の計画を新たに策定することは明らかに非効率である

対応

現行総合戦略の計画期間を1年延長して令和7年度とし、現行総合計画の計画期間の終了に合わせる

■総合戦略の期間延長による対応

○変更前

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
総合計画	第5次		第6次粕屋町総合計画			
総合戦略	第2期	第3期粕屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略				

○変更後

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
総合計画	第5次		第6次粕屋町総合計画			
総合戦略	第2期	延長	↑一体化 第3期粕屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略			

総合戦略の期間延長に伴う数値目標および評価指標の考え方

総合戦略は、将来を見据えた5か年の取組の方向性や目標を示すものであり、単年度の計画ではありません。そのため、計画期間を1年延長した場合でも、目標値を本質的に変更するものではないと考えることから、数値目標については、原則として据え置くこととします。ただし、すでに達成度が100%を達成している指標は、令和7年度に向けて目標値を設定し直します。

総合戦略の期間延長に伴う改訂内容(基本目標ごとの数値目標)

数値目標	基準値	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成度	目標値 (R7)
基本目標1 人口ビジョンにおける将来展望人口の達成	47,729 人 (R1. 10. 1住基)	48,865 人 (R5. 10. 1住基)	50,800 人 (R6. 10. 1住基)	37%	50,800 人
基本目標2 合計特殊出生率	2.15 (H29)	1.90 (R5)	2.17 (R6)	0%	2.17
基本目標3 SDGsを知っている住民の割合	20.7 % (R1)	85.8 % (R5)	60.0 % (R6)	166%	90.0 %
基本目標3 SDGs達成に向けた住民の取組割合	3.0 % (R1)	19.6 % (R5)	30.0 % (R6)	61%	30.0 %

総合戦略の期間延長に伴う改訂内容(施策ごとの評価指標)

KPI(重要業績評価指標)	基準値 (H30またはR1)	実績値 (R5)	目標値 (R6)	達成度
1-(1)-① 移住支援利用者数	— 世帯/5年	19 世帯/5年	10 世帯/5年	190%
1-(2)-① 高校生の地域貢献事業数	7 事業/年	1 事業/年	14 事業/年	0%
1-(3)-① 町ブランド品のふるさと納税登録数	— 商品/5年	0 商品/5年	3 商品/5年	0%
1-(4)-① 駕与丁公園の利用団体数	400 団体/年	258 団体/年	440 団体/年	0%
1-(5)-① ふれあいバス利用者数	35,258 人/年	63,785 人/年	60,000 人/年	115%
2-(1)-① かすやこども館累積来館者数	— 人/5年	41,106 人/5年	280,000 人/5年	15%
2-(1)-② 地域コーディネーター数	— 人	0 人	2 人	0%
2-(2)-① プロスポーツチームとの交流事業数	4 事業/年	0 事業/年	8 事業/年	0%
2-(3)-① 「男女共同参画社会」の認知率	52.5 %	63.6 %	70.0 %	63%
2-(4)-① 町民又は事業者が参画した公園管理活動件数	300 件/年	289 件/年	330 件/年	0%
3-(1)-① 町内で発生した犯罪認知件数	379 件/年	455 件/年	0~300 件/年	—
3-(2)-① インターネット健診予約システムによる健診申込割合	— %	31.4 %	35.0 %	90%
3-(3)-① オープンデータを活用したサービス・アプリケーション登録数	4 件	10 件	10 件	100%
3-(4)-① まちづくり活動支援室への相談案件数	30 件/年	58 件/年	50 件/年	140%
3-(5)-① 1人あたりの可燃ごみ排出量	229 kg/年	220 kg/年	200 kg/年	31%
3-(6)-① 防災に関連したイベントの参加町民数	330 人/年	278 人/年	1,000 人/年	0%
3-(7)-① バス停留所付近へのベンチ設置数	5 基	21 基	20 基	107%

目標値(R7)
40 世帯/5年
14 事業/年
3 商品/5年
440 団体/年
— 人/年
280,000 人/5年
2 人
8 事業/年
70.0 %
330 件/年
0~300 件/年
35.0 %
12 件
60 件/年
200 kg/年
1,000 人/年
— 基